

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 7 年 3 月 11 日 (2025.3.11)

【国際公開番号】 WO2023/249084
【出願番号】 特願 2024-529076 (P2024-529076)
【国際特許分類】
A 61 B 5/151 (2006.01)
【F I】
A 61 B 5/151

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 12 月 19 日 (2024.12.19)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ハウジングと、前記ハウジング内にそれぞれ収容された、ランセットと、可動体と、前記可動体を所定の第 1 方向に付勢可能な圧縮コイルバネとを備え、

前記ハウジングは、前記第 1 方向に長手が延在するハウジング第 1 部分、および前記ハウジング第 1 部分側から前記第 1 方向に対して垂直な第 2 方向に長手が延在するハウジング第 2 部分を有して成り、

前記ランセットは、ランセットボディおよび前記ランセットボディに取り付けられたブレードを有して成り、

前記ランセットボディは、前記可動体と共に一体移動可能に設置されたボディ第 1 部分、および前記第 1 方向にて前記ハウジング第 2 部分と相互に凹凸係合可能なボディ第 2 部分を有して成り、

30

前記可動体は、前記第 1 方向に移動可能であり、かつ前記第 2 方向にて前記ハウジング第 1 部分と相互に凹凸係合可能な可動体第 1 部分、および前記ボディ第 1 部分が軸回転可能に設置された可動体第 2 部分を有して成る、乳児用ランセットアセンブリ。

【請求項 2】

前記ハウジング第 1 部分と前記ハウジング第 2 部分とが T 字状をなすように配置される、請求項 1 に記載の乳児用ランセットアセンブリ。

【請求項 3】

前記第 1 方向における前記ハウジング第 2 部分の幅寸法は、前記ボディ第 2 部分が前記ハウジング第 2 部分に対して前記第 2 方向に摺動可能な寸法である、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアセンブリ。

40

【請求項 4】

前記第 2 方向における前記ハウジング第 1 部分の幅寸法は、前記可動体第 1 部分が前記ハウジング第 1 部分に対して前記第 1 方向に摺動可能な寸法である、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアセンブリ。

【請求項 5】

前記可動体第 1 部分および前記ハウジング第 1 部分の一方が凸状部分であり、他方が凹状部分である、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアセンブリ。

【請求項 6】

前記ボディ第 2 部分および前記ハウジング第 2 部分の一方が凸状部分であり、他方が凹状部分である、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアセンブリ。

50

【請求項 7】

前記第 1 方向への前記可動体の移動時に、前記ボディ第 1 部分は前記可動体と一体となって前記第 1 方向へ移動可能である一方、前記ハウジング第 2 部分により前記ボディ第 2 部分の前記第 1 方向への移動が規制される、請求項 6 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 8】

前記ボディ第 2 部分と前記ハウジング第 2 部分と間において、一方の前記凸状部分が他方の前記凹状部分を構成する内側面に当接可能となっており、それによって、前記ボディ第 2 部分の前記第 1 方向への移動規制が可能となっている、請求項 7 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

10

【請求項 9】

前記第 1 方向への前記可動体の移動時に、前記ハウジング第 1 部分により前記可動体第 1 部分の前記第 2 方向への移動が規制される、請求項 5 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 10】

前記可動体第 1 部分と前記ハウジング第 1 部分と間において、一方の前記凸状部分が他方の前記凹状部分を構成する内側面に当接可能となっており、それによって、前記可動体第 1 部分の前記第 2 方向への移動規制が可能となっている、請求項 9 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 11】

前記ボディ第 2 部分の前記第 1 方向への移動規制により、前記ボディ第 1 部分が前記可動体に対して軸回転可能となっている、請求項 7 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

20

【請求項 12】

前記第 1 方向への前記可動体の移動時に、前記ボディ第 1 部分は前記可動体と一体となって前記第 1 方向へ移動可能であり、前記ボディ第 2 部分は前記第 2 方向に移動可能となっている、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 13】

前記ハウジング第 2 部分の長手が前記ハウジング第 1 部分に対して近位側の第 1 端と前記ハウジング第 1 部分に対して遠位側の第 2 端とを有して成り、前記第 1 方向への前記可動体の移動開始前にて、前記ボディ第 2 部分が前記ハウジング第 2 部分の前記第 1 端と第 2 端との間に位置する、請求項 1 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

30

【請求項 14】

前記第 1 方向への前記可動体の移動時に、前記ボディ第 2 部分が前記第 1 端側から前記第 2 端側へと向かい、その後前記第 2 端側から前記第 1 端側へと向かう、請求項 13 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 15】

前記ハウジングは前記ブレードが突出可能な開口部分を有して成り、前記ボディ第 2 部分が前記第 2 端側に位置する際にて、前記ブレードは前記ハウジングの前記開口部分を介して外部にて突出可能となっている、請求項 13 又は 14 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

40

【請求項 16】

前記ボディ第 2 部分が前記ハウジング第 2 部分の長手の前記第 1 端と第 2 端との間に位置する際にて、前記ブレードが前記ハウジング内にて収容可能となっている、請求項 13 又は 14 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 17】

前記ハウジングは、相互に前記第 1 方向に長手が延在しかつ離隔対向配置された、2 つ以上の前記ハウジング第 1 部分を有して成り、前記可動体は、前記 2 つ以上のハウジング第 1 部分と相互に凹凸係合可能となっている、請求項 1 又は 2 に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

50

【請求項 18】

前記ハウジングは第1サブハウジングおよび第2サブハウジングを有して成り、前記第1サブハウジングおよび前記第2サブハウジングの各々が前記ハウジング第1部分および前記ハウジング第2部分を有して成り、両サブハウジング内の少なくとも前記ハウジング第1部分同士と前記ハウジング第2部分同士が対向可能な配置関係にある、請求項1に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 19】

前記ハウジングは、前記第2方向にて前記ボディ第1部分と凹凸係合可能なハウジング第3部分を更に有して成る、請求項1又は2に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 20】

前記ボディ第1部分が前記ランセットボディの相互に対向する2つの主面にそれぞれ同列上に配置可能となっている、請求項18に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 21】

前記ボディ第2部分が前記ランセットボディの相互に対向する2つの主面にそれぞれ同列上に配置可能となっている、請求項18又は20に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

【請求項 22】

前記可動体は可撓性部分を更に有して成り、前記可撓性部分と当接可能なトリガーを更に有して成り、使用前にて前記可動体の前記可撓性部分と前記ハウジングの所定箇所とが相互に係止可能となっており、使用開始時に前記トリガーは、前記可撓性部分と当接し、前記可撓性部分と前記ハウジングの前記所定箇所との係止を解除可能となっている、請求項1又は2に記載の乳児用ランセットアッセンブリ。

10

20

30

40

50